

取扱説明書 安全のために



取扱説明書

安全のために

ご使用の前に、この「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のために注意事項を守る

この冊子の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

アンテナについて

1年に1度は、ネジ類がゆるんでいないかなど、取り付けに関して定期的に点検してください。特に、台風などの強風のあとは、本機や取付金具にゆるみや異常が生じてないか確認してください。

チューナーについて

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

アンテナのネジ類のゆるみなどが見つかった場合は、再度締め直してください。また、破損などの場合は、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ・煙が出たら
- ・変なにおいや音がしたら
- ・内部に水などが入ったら
- ・内部に異物が入ったら
- ・音は出るが画面が映らないときは
- ・落としたり、破損したときは



- ① 電源を切る
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

ご使用の前に、この「安全のために」と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



警告



火災



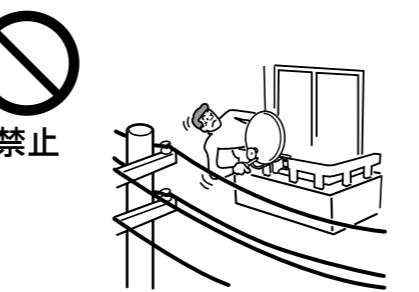
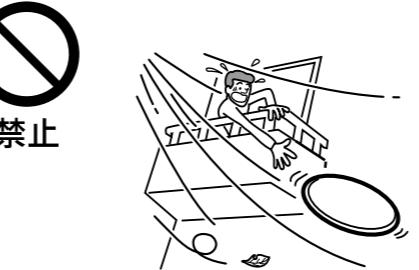
感電

下記の注意を守らないと火災・感電・落下により
死亡や大けがの原因となります。

アンテナについて

天候の悪い日は取り付け作業は行わない

風で部品が飛ばされたり人や物に危害を加えたり、雨や雪のため滑りやすく転んで怪我をするなど危険です。



危険な場所での取り付けおよび危険をともなう作業は必ず専門業者に依頼する

屋根の上や高所のベランダの外側、壁面など滑り落ちたら危険です。

また、電線のそばの設置も感電の原因となり危険です。

高所での取り付け時、本体や部品類の落下に注意

落下により下にある物を壊したり、下にいる人にあたって死亡や怪我をさせることがあります。危険です。

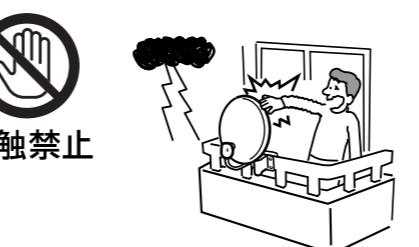


組立時、ねじ、ボルト類は確実に締める

ゆるいと、ずれたり倒れたりして怪我の原因となります。

雷が鳴り出したら本機には触れない

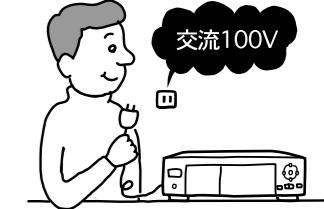
感電の原因となります。



チューナーについて

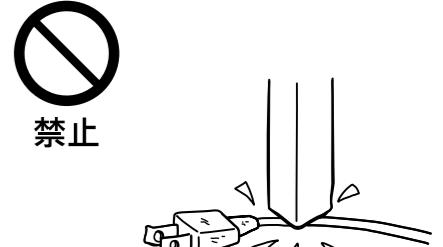
本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。



内部に水や異物を落とさない

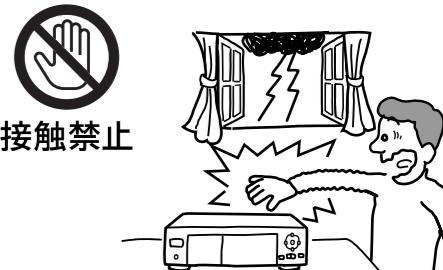
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
 - ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
 - ・熱器具に近づけない。加熱しない。
 - ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。



雷が鳴りだしたら、本機には触れない

感電の原因となります。



安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置かないでください。また、縦に置いたり、ひっくり返して置いたりしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

**警告**

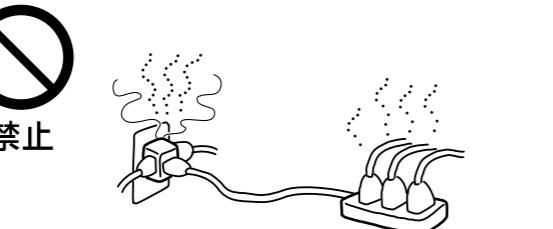
火災

感電

下記の注意を守らないと火災・感電・落下により
死亡や大けがの原因となります。

チューナーについて

タコ足配線にしない
火災の原因となります。

**ぬれた手で電源プラグにさわらない**

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

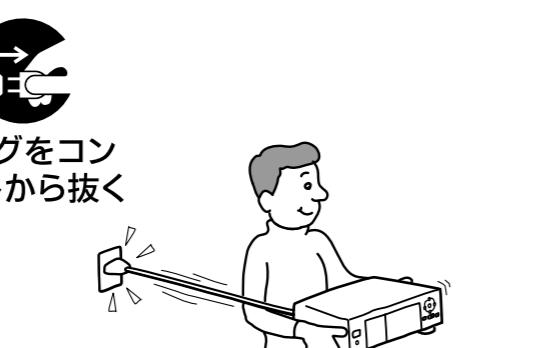
**内部を開けない**

火災、感電の原因となることがあります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

**移動させるときは、電源プラグを抜く**

電源プラグを差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となったり、接続している機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、他の機器との接続ケーブルをはずしてください。また、本機を落とさないようご注意ください。

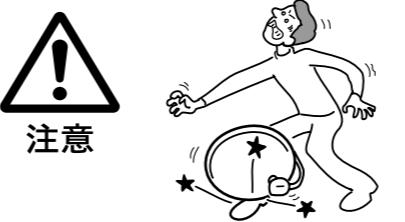
**アンテナについて**

ベランダ取り付け時は、ベランダの耐久力について
工事施工者に相談する

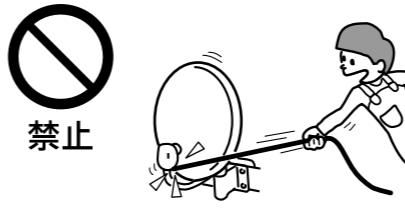
強度不足の場合、ベランダが壊れたり、本体が倒れたりして怪我の原因となることがあります。

組立時、本機の取り扱いには注意する

本機は金属など固いものでできていますので、強くぶつけたり、足に落としたりすると怪我の原因となることがあります。

**ケーブルは引っ張らない**

無理に引っ張ると接続されているアンテナやチューナーなどが倒れ、怪我の原因となることがあります。

**設置後本機には無理な力を加えない**

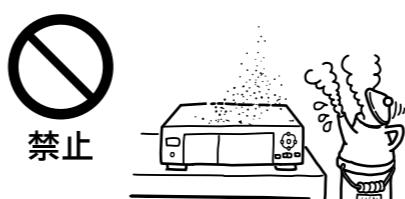
ぶら下がったり、物を引っ掛けたりしないでください。壊れたり、倒れたりして怪我の原因となることがあります。

**本機を改造しない**

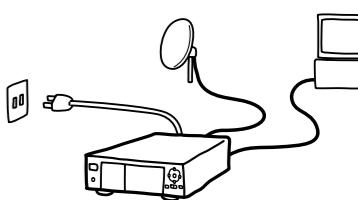
故障や事故の原因となることがあります。

**チューナーについて****油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない**

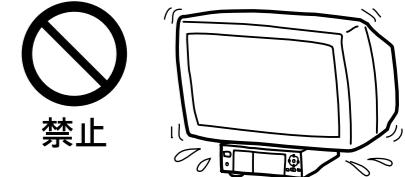
上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

**電源プラグをつなぐのは、すべての接続が終わってから**

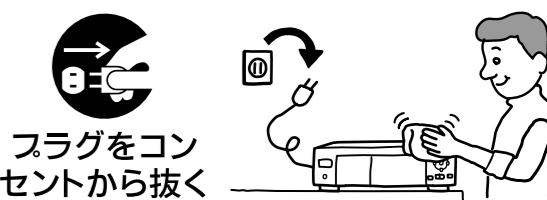
コンセントに差したままケーブルを接続したりすると、感電の原因となることがあります。特に衛星アンテナ用のIFケーブルの場合は電流が流れるので注意が必要です。

**本機の上に重いものを乗せない**

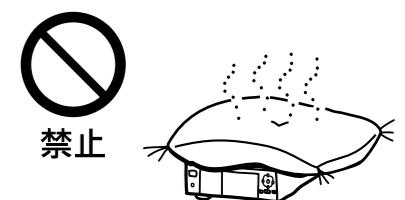
バランスがくずれて倒れたり落ちて、けがの原因となることがあります。

**お手入れの際、電源プラグを抜く**

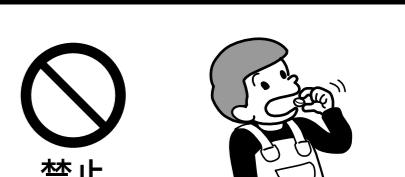
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

**風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない**

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになることはしないでください。内部に熱がこもると、やけどの原因となることがあります。また、本機は電源を「切」の状態にしていても、衛星からのデータを受信して、通常動作中と同様に熱を発することがあります。故障や異常ではありません。

**幼児の手の届かない場所に置く**

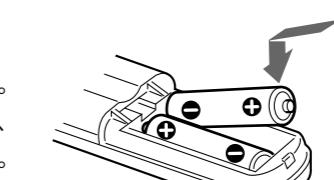
小さな部品（ネジや端子カバーなど）やリモコンの電池などが何らかの理由で本体からははずれた場合は、口に入れたり飲み込んだりすると、のどにつまつたりして危険です。

**乾電池についての安全上のご注意**

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

⚠️ 警告

- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 充電しない。
- 指定された種類の電池を使用する。



必ずイラストのように●極側から電池を入れてください。

⚠️ 注意

- +との向きを正しく入れる。
 - 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出してください。
 - 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
- もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

この説明書は再生紙を使用しています。